



久喜市

【素案】

令和6年度
教育委員会の事務に関する点検・評価
(令和5年度対象)

久喜市教育委員会

令和6年 月

目 次

I はじめに

1 点検・評価の趣旨	1
2 点検・評価の対象及び方法	1
3 点検・評価結果の構成	2

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会の構成	3
2 教育委員会会議の開催状況	3
3 総合教育会議の開催状況	8
4 教育委員会委員の教育施設訪問状況	8

III 点検・評価の結果

基本目標1 互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する

施策1 人権を尊重する意識を高めます	10
施策2 学校・家庭・地域等における人権教育を推進します	12

基本目標2 心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える

施策1 質の高い幼児教育を行います	17
施策2 子どもたちに未来を切り拓く力を育みます	22
施策3 豊かな感性と他者を尊重する心を養います	28
施策4 絆を深め、地域社会と連携した教育を推進します	37
施策5 児童生徒の安全確保と、安全教育を推進します	41
施策6 学校の適正規模・適正配置と学校施設等の整備を推進します	44
施策7 児童生徒の健康づくりを推進します	48

基本目標3 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする

施策1 生涯にわたり学び続けるための環境をつくります	52
施策2 年代を問わず文化芸術に親しむ機会を充実します	61
施策3 文化財の保存・継承を通じて郷土愛を育みます	63

I はじめに

1 点検・評価の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされています。

この報告書は、同法の規定に基づき、久喜市教育委員会が行った点検・評価の結果をまとめたものです。

2 点検・評価の対象及び方法

(1) 点検・評価の対象

令和5（2023）年度から令和9（2027）年度までを計画期間とする「第3期久喜市教育振興基本計画」では、各基本目標及び施策において、取組みの『見える化』として数値での目標を設定しています。

また、久喜市教育委員会では、毎年、「第3期久喜市教育振興基本計画」に定められた基本目標及び施策を達成するため、「第3期久喜市教育振興基本計画実施計画」を定めています。これは、「第3期久喜市教育振興基本計画」について、当該年度における具体的な取組み内容を示すことにより、教育行政の効果的な推進を目指すために、策定しているものです。

このことから、久喜市教育委員会では、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行うにあたり、「第3期久喜市教育振興基本計画」で設定した取組みの『見える化』の目標値と、「第3期久喜市教育振興基本計画実施計画」で示した取組みを対象とすることとしました。

(2) 点検・評価の方法

「第3期久喜市教育振興基本計画」で設定した取組みの『見える化』の目標値は、毎年度の目標値とそれに対する実績値を比較することで、点検・評価を実施しました。

「第3期久喜市教育振興基本計画実施計画」で示した取組みは、教育委員会が自ら成果や課題を再確認することで、今後の事務の管理及び執行を改善するとともに、より効果的な教育行政の推進に資することを目的とし、自己により点検・評価することを基本に実施しました。

なお、この点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する方の知見を活用しました。

【学識経験者氏名及び経歴】

田村 俊一（たむら しゅんいち）氏	元久喜市立久喜小学校長 東京学芸大学教職大学院特命教授
長井 圭子（ながい けいこ）氏	元越谷市立大沢小学校長 共栄大学教育学部客員教授

3 点検・評価結果の構成

(1) 教育委員会の自己点検・評価について

「第3期久喜市教育振興基本計画」における各施策の中の大項目別に、『達成度』を数値で評価し、成果や課題、今後の方向性などを示す形でまとめました。

取組みの『見える化』については、毎年度の目標値とそれに対する実績値を掲載し、進捗状況や達成状況が把握できるようにしました。

なお、それぞれの「点検・評価調書」の見方は、次のとおりです。

◆大項目及び各取組みの評価

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
①	②	③	④	⑤

①連番 通し番号を記載しています。

②取組み 実施計画に掲載している取組み名を記載しています。

③所管課 取組みを所管する担当課を記載しています。

④達成度 大項目について、取組みの結果を総合的に判断し、達成度を4段階評価により記載しています。

4・・・想定を超える成果が出た

3・・・予定どおり目標を達成できた

2・・・想定を下回る結果となった

1・・・目標を全く達成できなかった

⑤評価（成果、課題、今後の方向性等）

大項目について、取組みの内容を総括した評価（成果、課題、今後の方向性等）を記載しています。

◆取組みの「見える」化

⑥		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値	←	←	←	←	⑦	←	
実績値	←	←	←	⑧	←	←	←		

⑥指標名 数値目標名（指標の内容）を記載しています。

⑦目標値 各年度における目標値を記載しています。

⑧実績値 各年度における実績値を記載しています。

⑨備考 特筆すべき事項がある場合に記載しています。

(2) 学識経験者からの意見について

自己点検・評価を基に、学識経験者の方より助言をいただき、その意見を施策ごとにまとめました。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会の構成

久喜市教育委員会は、教育長と4人の教育委員をあわせた5人により構成されています。なお、教育長の任期は3年、教育委員の任期は4年です。

【教育委員会構成員の一覧（令和5年度）】

職名	氏名	任期	備考
教育長	かきぬま みつお	自 令和 3年 4月 1日	
	柿沼 光夫	至 令和 6年 3月31日	
教育長 職務代理者	もろはし みつこ	自 令和 3年 5月21日	保護者たる委員
	諸橋 美津子	至 令和 7年 5月20日	
委員	やまなか だいて	自 令和 5年 5月21日	保護者たる委員
	山中 大吾	至 令和 9年 5月20日	
委員	おのだ まゆみ	自 令和 2年 5月21日	
	小野田 真弓	至 令和 6年 5月20日	
委員	しぶや かつみ	自 令和 4年 5月21日	
	渋谷 克美	至 令和 8年 5月20日	

2 教育委員会会議の開催状況

教育委員会会議については、原則として毎月1回の「定例会」と、必要に応じて「臨時会」を開催し、付議議案の審議及び教育長報告事項の報告など、教育行政の方針等を決定しています。なお、教育委員会会議は、会議開催日の1週間前に告示を行うとともに、市ホームページに掲載し、お知らせしています。

令和5年度は、「定例会」を12回開催し、議案64件、教育長報告53件、協議事項3件について審議等を行いました。

また、既に開催された教育委員会会議の会議録は、市ホームページに掲載しています。その他、市役所公文書館の閲覧コーナーでもご覧いただけます。

【教育委員会会議開催一覧（令和5年度）】

会議名	久喜市教育委員会令和5年4月定例会
開催日	令和5年4月24日（月）
議案	議案第37号 久喜市教育委員会所管の委員等の委嘱又は任命について 議案第38号 久喜市立本町小学校の学校統廃合等の方向性（案）について 議案第39号 久喜市英語検定受験料補助金交付要綱の一部を改正する告示について
教育長報告	ア 久喜市議会令和5年2月定例会議市政に対する質問（教育委員会関係）について イ 久喜市議会令和5年2月定例会議提出議案・議決結果（教育委員会関係）について ウ 久喜市立小・中学校学区等審議会からの答申について

	エ 令和5・6年度久喜市教育委員会研究委嘱について オ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について カ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について キ 久喜市教育委員会表彰について ク 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について ケ 久喜市立小・中学校学校運営協議会委員の委嘱又は任命について コ 久喜市共同オンライン分教室の中核校及び室長、副室長の指定について
--	---

会議名	久喜市教育委員会令和5年5月定例会
開催日	令和5年5月22日（月）
議案	議案第40号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第41号 久喜市教育委員会所管の委員等の委嘱又は任命について 議案第42号 久喜市教育委員会表彰について 議案第43号 久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱の一部を改正する告示について
教育長報告	ア 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について

会議名	久喜市教育委員会令和5年6月定例会
開催日	令和5年6月27日（火）
議案	議案第44号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第45号 久喜市教育委員会所管の委員等の委嘱又は任命について 議案第46号 久喜市文化財保護審議会への諮問について 議案第47号 久喜市学校給食審議会への諮問について
教育長報告	ア 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第3号）（案）に係る意見聴取について イ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について ウ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について エ 久喜市立小・中学校学校運営協議会委員の委嘱について オ 久喜市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例に係る意見聴取について
協議事項	ア 久喜市公共施設個別施設計画の改訂に伴う意見聴取について

会議名	久喜市教育委員会令和5年7月定例会
開催日	令和5年7月24日（月）
議案	議案第48号 令和6年度から令和9年度使用久喜市立小学校教科用図書の採択について 議案第49号 令和6年度使用久喜市立小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について 議案第50号 久喜市障がい児就学支援委員会への諮問について 議案第51号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第52号 久喜市教育委員会所管の委員等の委嘱又は任命について 議案第53号 令和6年度久喜市行政組織機構改革に係る意見聴取について
教育長報告	ア 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第4号）（案）に係る意見聴取について

	イ 久喜市議会令和5年6月定例会議市政に対する質問（教育委員会関係）について ウ 久喜市議会令和5年6月定例会議提出議案・議決結果（教育委員会関係）について
--	---

会議名	久喜市教育委員会令和5年8月定例会
開催日	令和5年8月22日（火）
議案	議案第48号 令和6年度から令和9年度使用久喜市立小学校教科用図書の採択について 【継続審議】 議案第54号 久喜市教育集会所条例及び久喜市教育集会所運営委員会条例の一部を改正する条例について 議案第55号 久喜市教育集会所条例施行規則の一部を改正する規則について 議案第56号 久喜市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について 議案第57号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第58号 鷲宮西中学校区における義務教育学校設立準備委員会委員の委嘱について
教育長報告	ア 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第5号）（案）に係る意見聴取について イ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について ウ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について エ 令和5年度久喜市中学校地域クラブ活動実施要領について

会議名	久喜市教育委員会令和5年9月定例会
開催日	令和5年9月25日（月）
議案	議案第59号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第60号 久喜市中学校地域クラブ活動指導者の委嘱について 議案第61号 鷲宮西中学校区における義務教育学校設立に係る新校基本計画について 議案第62号 令和6年度当初教職員人事異動方針について 議案第63号 久喜市栗橋いきいき活動センターしずか館の廃止について
教育長報告	ア 鷲宮西中学校区における義務教育学校設立に係る基本的事項に関する報告について イ 久喜市立小・中学校県費負担教職員の人事に関する内申について ウ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について

会議名	久喜市教育委員会令和5年10月定例会
開催日	令和5年10月24日（火）
議案	議案第64号 久喜市中学校地域クラブ活動指導者の委嘱について 議案第65号 久喜市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に係る協議について 議案第66号 久喜市立図書館の指定管理者を指定することについて 議案第67号 久喜市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則について 議案第68号 久喜市立図書館における複写サービス取扱要綱の一部を改正する告示について
教育長報告	ア 久喜市議会令和5年9月定例会議市政に対する質問（教育委員会関係）について

	<p>イ 久喜市議会令和5年9月定例会議提出議案・議決結果（教育委員会関係）について</p> <p>ウ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について</p> <p>エ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について</p> <p>オ 久喜市武道外部指導者の委嘱について</p>
--	--

会議名	久喜市教育委員会令和5年11月定例会
開催日	令和5年11月21日（火）
議案	議案第69号 令和5年度教育委員会の事務に関する点検・評価（令和4年度対象）について
教育長報告	<p>ア 久喜市教育委員会事務局職員の人事について</p> <p>イ 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第6号）（案）に係る意見聴取について</p> <p>ウ 器物破損事故による損害賠償の額を定めることについて</p> <p>エ 久喜市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する協議への回答について</p> <p>オ 久喜市学校給食審議会の答申について</p>

会議名	久喜市教育委員会令和5年12月定例会
開催日	令和5年12月20日（水）
議案	<p>議案第70号 久喜市中学校地域クラブ活動指導者の委嘱について</p> <p>議案第71号 教育財産の用途廃止について（久喜市内下集会所）</p> <p>議案第72号 教育財産の用途廃止について（文化財整理収蔵庫）</p> <p>議案第73号 久喜市食物アレルギー等対応学校給食費相当額補助金交付要綱について</p> <p>議案第74号 久喜市教育委員会事務局職員の人事について</p>
教育長報告	<p>ア 久喜市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について（「久喜市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正」部分）</p> <p>イ 久喜市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について（「久喜市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部改正」部分）</p> <p>ウ 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第7号）（案）に係る意見聴取について</p> <p>エ 「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策（提言）」を踏まえた各学校における授業時数や学校行事の在り方の見直しについて</p> <p>オ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について</p>
協議事項	ア 久喜市公共施設個別施設計画の改訂に伴う意見聴取について

会議名	久喜市教育委員会令和6年1月定例会
開催日	令和6年1月24日（水）
議案	<p>議案第1号 令和6年度久喜市一般会計予算（案）に係る意見聴取について</p> <p>議案第2号 久喜市公共施設個別施設計画の改定に係る意見聴取について</p> <p>議案第3号 久喜市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則について</p>

	議案第 4号 久喜市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令について 議案第 5号 久喜市幼稚園における給食費等高騰対策給付金給付事業実施要綱について
教育長報告	ア 久喜市議会令和5年11月定例会議市政に対する質問（教育委員会関係）について イ 久喜市議会令和5年11月定例会議提出議案・議決結果（教育委員会関係）について ウ 久喜市の「休日の部活動」地域移行に係る基本方針について エ 久喜市教育委員会臨時的任用職員の人事について オ 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について カ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について
協議事項	ア 第3期久喜市教育振興基本計画実施計画（素案）について

会議名	久喜市教育委員会令和6年2月定例会
開催日	令和6年2月22日（木）
議案	議案第 6号 久喜市立小・中学校県費負担教職員の人事に関する内申について 議案第 7号 第3期久喜市教育振興基本計画実施計画（案）について 議案第 8号 久喜市立小・中学校学区等審議会への諮問について 議案第 9号 久喜市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について 議案第10号 久喜市教育委員会事務局等の職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則について 議案第11号 久喜市立小学校安全監視員規則等の一部を改正する規則について 議案第12号 久喜市就学援助規則の一部を改正する規則について 議案第13号 久喜市教育支援センターに関する規則の一部を改正する規則について 議案第14号 久喜市立郷土資料館条例施行規則の一部を改正する規則について 議案第15号 久喜市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令について 議案第16号 久喜市教育委員会公文例及び文書取扱規程等の一部を改正する訓令について 議案第17号 久喜市児童生徒安全対策推進本部会議要綱及び久喜市立小・中学校の統廃合に伴う新校設立準備委員会設置要綱の一部を改正する告示について 議案第18号 久喜市教育委員会実費徴収に係る補足給付事業費補助金交付要綱の一部を改正する告示について 議案第19号 久喜市英語検定受験料補助金交付要綱の一部を改正する告示について
教育長報告	ア 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第9号）（案）に係る意見聴取について イ 久喜市教育委員会事務局職員の人事について

会議名	久喜市教育委員会令和6年3月定例会
開催日	令和6年3月21日（木）
議案	議案第20号 久喜市教育委員会会計年度任用職員の採用について 議案第21号 久喜市教育委員会臨時的任用職員の人事について 議案第22号 久喜市教育委員会所管の委員等の委嘱について 議案第23号 久喜市共同学校事務室の室長及び副室長並びに久喜市共同学校事務室全体

	連絡会議の責任者及び副責任者の指名について 議案第24号 久喜市教育委員会子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則について 議案第25号 久喜市共同オンライン分教室に関する規則の一部を改正する規則について 議案第26号 久喜市教育委員会事務局職員の人事について
教育長報告	ア 令和5年度教職員人事評価結果について イ 久喜市障がい児就学支援委員会の答申について ウ 令和5年度久喜市立中学校卒業生の進路状況について エ 市内学校いじめ問題調査結果報告について

3 総合教育会議の開催状況

久喜市総合教育会議は、地方公共団体の長である市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るために設置されているものです。

令和5年度は、下記のとおり2回開催されました。

【総合教育会議開催一覧（令和5年度）】

会議名	令和5年度第1回久喜市総合教育会議
開催日	令和5年7月10日（月）
協議・調整事項	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒への支援について ・幼保一元化の推進について ・その他

会議名	令和5年度第2回久喜市総合教育会議
開催日	令和5年10月26日（木）
協議・調整事項	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの振興について ・部活動の地域連携・移行について ・その他

4 教育委員会委員の教育施設訪問状況

久喜市教育委員会では、教育委員が、児童生徒の日頃の様子を観察したり、校内状況を視察したりし、学校の状況を把握することで、また、図書館等の社会教育施設等を巡視し、施設の運営状況や活動状況等を把握することで、今後の教育施策に生かすことを目的に、定期的に教育施設訪問を行っています。

令和5年度は、教育委員会定例会にあわせ、計2回の教育施設訪問を実施しました。

【教育施設訪問実施一覧（令和5年度）】

訪問場所	訪問日	訪問内容
久喜市立久喜東小学校	令和5年10月24日（火）	校内視察、授業参観
久喜市立学校給食センター	令和5年11月21日（火）	施設内視察、給食試食

基本目標 1

互いを認め合い

一人ひとりの人権を尊重する

施策1 人権を尊重する意識を高めます

1 人権啓発事業の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
1	人権啓発冊子による人権啓発の実施	生涯学習課	3	<p>「久喜市の社会人権教育No.14」を発行し、人権教育の取組みについて周知を行うとともに、人権に関わる啓発記事の広報くさへの掲載や、人権標語入りの啓発品の配布を行うことで、人権意識の高揚を図ることができました。</p> <p>今後も、人権問題を正しく理解し、互いの人権が尊重される社会の実現を目指すため、人権教育・人権啓発を推進していきます。</p>
2	広報紙での人権啓発の実施	生涯学習課		
3	啓発品の活用による人権啓発の実施	生涯学習課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値			12回	12回	12回	12回	
広報紙の啓発記事「人権それは愛」の掲載回数【生涯学習課】	実績値	12回	12回	12回	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 人権教育指導者の養成

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
4	社会人権教育指導者養成講座の開催 ※再掲（連番 No.14）	生涯学習課	3	<p>企業・事業者等を対象に「久喜市社会人権教育指導者養成講座」を開催し、人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができました。</p> <p>今後も、企業・事業者等が事業所内などにおいて人権教育に取り組む一助となるよう、講座の充実を図っていきます。</p>

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
社会人権教育指導者養成 講座の参加者数 【生涯学習課】	目標値			304人	304人	304人	304人	304人	★コロナの影響あり コロナ前 273人 (令和元年度)
	実績値	★ 中止 ※2	195人	138人	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

学識経験者からの意見

- 人権が尊重され、人権侵害が起きない社会、人権尊重社会を築いていくため、人権教育及び人権啓発が重要である。
- 市民一人ひとりが人権問題を正しく理解し、人権感覚を身につけ、互いの人権が尊重されることが求められている。企業においても人権を尊重する経営が求められている。
- 企業訪問による説明等の細かい取組みが、市を挙げた人権尊重の意識を高めることにつながっていると思われる。
- 社会的に考えていかなければいけない差別についての人権問題をテーマに取り上げて取り組んでいることがわかる。
- 人権啓発事業と人権指導者の養成の取組みは、人権意識を高め、人権問題に対する正しい理解と認識を深めることに成果を上げている。今後も継続と充実をお願いしたい。

施策2 学校・家庭・地域等における人権教育を推進します

1 児童生徒への人権教育の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
5	「人権感覚育成プログラム」の有効的な活用、体験学習の実施 ※再掲（連番 No.81）	指導課	3	児童生徒に対して、人権感覚を高める体験型学習「人権感覚育成プログラム」を実施し、自分の人権を守り他人の人権を守るための実践的な行動力を育むことができました。 人権文集「えがお」を作成して児童生徒に配布し、小・中学校における人権教育の推進に活かすことができました。
6	人権文集「えがお」の作成と積極的な活用 ※再掲（連番 No.82）	指導課		
7	多様性、共生社会に係る視座を高める人権教育の推進 ※再掲（連番 No.83）	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
「人が困っているときは、進んで助けている」児童生徒の割合 【指導課】	目標値			小92.0% 中92.0%	小94.0% 中94.0%	小96.0% 中96.0%	小98.0% 中98.0%	小100% 中100%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小89.9% 中89.8%	小93.8% 中88.0%	小93.5% 中89.4%	—	—	—	—	
「人の役に立つ人間になりたいと思う」児童生徒の割合 【指導課】	目標値			小98.0% 中97.0%	小98.5% 中98.0%	小99.0% 中99.0%	小99.5% 中99.5%	小100% 中100%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小96.0% 中95.0%	小97.1% 中92.8%	小97.4% 中95.0%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 教職員への人権教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
8	転入・新採用教職員学校同和教育研修会の実施 ※再掲（連番 No.84）	指導課	3	全教職員が差別の現実を学び、人権問題についての認識を深めることができ、人権教育のより一層の推進に役立てることができました。 今後も、教職員が様々な人権問題についての正しい理解のもと指導に当たることができるよう、人権教育に関する研修を継続して実施していきます。
9	教職員人権教育研修会の実施 ※再掲（連番 No.85）	指導課		
10	校長同和教育研修会の実施 ※再掲（連番 No.86）	指導課		

■取組みの『見える化』

教職員人権教育研修会等 開催回数 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				7回	7回	7回	7回	
実績値		7回	7回	7回	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 PTA等への人権教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
11	PTA人権教育研修会の開催	生涯学習課	3	PTA等を対象に「ヤングケアラー」「性的少数者」「障がい者」「子ども」に関わる人権をテーマとして、「PTA人権教育研修会」を4回開催し、人権問題への理解を深めることができました。 今後も、PTAが希望するテーマに沿った研修会を企画、開催し、人権意識の高揚を図っていきます。

■取組みの『見える化』

PTA人権教育研修会の 開催数 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				4回	4回	4回	4回	
実績値		4回	4回	4回	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 地域における人権教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
12	教育集会所事業の充実	生涯学習課	3	<p>各教育集会所において、各種教室・講座、交流事業を実施し、人権意識の高揚と地域住民相互の交流を図ることができました。</p> <p>令和6年度に、内下集会所が野久喜集会所に統合されることから、地域間の連携を図るとともに、地域住民及び参加者等の意見を確認しながら、参加者数の増加につながるよう、事業の充実を図っていきます。</p>
13	教育集会所の集約化に伴う事業の見直し	生涯学習課		

■取組みの『見える化』

教育集会所事業参加者数 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				976人	1,037人	1,098人	1,159人	1,220人
実績値	★	766人	1,064人	1,388人	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

5 企業・事業者等に対する人権教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
14	<p>社会人権教育指導者養成講座の開催</p> <p>※再掲（連番No.4）</p>	生涯学習課	3	<p>企業・事業者等を対象に「久喜市社会人権教育指導者養成講座」を開催し、人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができました。</p> <p>今後も、企業・事業者等が事業所内などにおいて人権教育に取組む一助となるよう、講座の充実を図っていきます。</p>

■取組みの『見える化』

社会人権教育指導者養成講座の参加者数（再掲） 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				304人	304人	304人	304人	304人
実績値	★	中止 ※2	195人	138人	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

学識経験者からの意見

- 学校教育における人権感覚等の指導の充実が求められている。学校で人権教育に取り組む際は、人権に関わる概念や人権教育が目指すものを明確にし、教職員がこれを理解した上で、組織的、計画的に取り組みを進めることが重要である。
- 児童生徒並びに教職員への人権教育の取り組みは、新たな人権問題や、人権問題に関する正しい理解と人権感覚を再認識する良い機会となっている。
- 各学校が児童生徒への人権教育をしっかりと行っていることが、取り組みの『見える化』の「『人の役に立つ人間になりたいと思う』児童生徒の割合」の実績値に表れている。効果的な取り組み等が行われていると思われるので、プログラムの活用や、取り組み事例などの共有をして、さらに実践を深めていただきたい。
- PTAは学校と社会を結びつける性格を持ち、人権教育を推進する上で、大切な役割を果たす。PTA等への人権教育の取り組みは、人権問題の幅広い理解や人権意識の高揚等の成果を上げている。様々な人権問題について正しく理解し、認識を深めるため、継続的に研修を進め、児童生徒が学校で人権問題をどのように学習しているのかを理解し、学校、社会及び家庭が相互に連携して、人権教育を推進できるようにすることが重要である。
- 子どもたちが性犯罪、性暴力の加害者、被害者、傍観者などにならないために、性に関する情報等を正しく選択し、適切に行動できるよう、発達段階に応じた指導等も進めていただきたい。
- 子どもたちが多様化、複雑化している現在、学校だけでなく、家庭、地域全体で、一人ひとりの子どもたちのよき成長のために、今後も人権教育を推進していただきたい。



基本目標 2

心豊かな人材を育む学校教育を充実し
夢と希望の実現を支える

施策1 質の高い幼児教育を行います

1 信頼される幼稚園の実現

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
15	保護者間でコミュニケーションを図る機会となる園行事の実施	教育総務課 保育幼稚園課	3	<p>季節のイベントや防犯教室など保護者と幼児が参加する行事等において、保護者主導で企画運営を実施することにより、園と保護者との連携を強化するとともに、保護者間でのコミュニケーションを図る機会を創出することができました。</p> <p>さらに、クラスごとの懇談会において、園からの報告だけでなく、保護者同士での意見交換の場を設定しています。</p> <p>今後も各行事の継続実施及び参加率を向上させる取組みを検討し、「信頼される幼稚園の実現」に向け取り組んでいきます。</p>
16	保護者の「保育参加」の機会の設定	教育総務課 保育幼稚園課		
17	預かり保育の実施	教育総務課 保育幼稚園課		
18	保護者が教員に相談できる体制づくりや、講演会の実施	教育総務課 保育幼稚園課		
19	「3つのめばえ」の共通理解と、家庭と連携して取り組む体制の構築	教育総務課 保育幼稚園課		
20	保護者との連携強化	教育総務課 保育幼稚園課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
市立幼稚園における幼稚園評価保護者アンケートの幼稚園運営に関する項目について肯定的な回答が得られた割合 【教育総務課・保育幼稚園課】	目標値			91.7%	92.5%	93.3%	94.1%	95.0%	
	実績値	90.1%	91.6%	94.5%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 幼児の非認知能力を育むための教育環境の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
21	家庭生活状況の把握	教育総務課 保育幼稚園課	3	<p>保護者の送迎時において園での幼児の様子を伝えることなどにより、園と家庭で幼児の課題等を共有し、共通認識をもって指導を行うことで、幼児が早期に基本的な生活習慣及び言葉を習得することができるようになりました。</p> <p>また、工作をする際に使用する道具や材料を幼児自身が選べるよう教材として用意したこと、運動会の看板制作などにおいて年齢に応じた課題を提示したことなどにより、幼児が自ら考えて生活するようになりました。</p> <p>さらに、発達年齢に合わせた栽培物を選び、自ら育てた食物を友だちと喫食することで、食育の推進を図っています。</p> <p>今後も適切な教育環境を整備し、幼児の心身の成長に必要な指導を行っていきます。</p>
22	基本的な生活習慣習得のための指導	教育総務課 保育幼稚園課		
23	戸外遊びの充実	教育総務課 保育幼稚園課		
24	思いやりの心の育み	教育総務課 保育幼稚園課		
25	友だちと一緒に食事をする機会の設定	教育総務課 保育幼稚園課		
26	食育の推進	教育総務課 保育幼稚園課		
27	あいさつや生活に必要な言葉の習得に向けての指導	教育総務課 保育幼稚園課		
28	幼児の主体的な生活の実現	教育総務課 保育幼稚園課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
市立幼稚園における幼稚園評価保護者アンケートの子どもに関する項目について肯定的な回答が得られた割合 【教育総務課・保育幼稚園課】	目標値			83.4%	85.0%	86.6%	88.3%	90.0%	
	実績値	80.1%	77.0%	93.4%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 教員の教育実践力の向上

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
29	園内研修の実施	教育総務課 保育幼稚園課	3	教育研究会への参加、課題を設定した園内研修の実施、外部指導者による研修を受講することにより、指導方法や幼児理解に係る知見を得ることで、教員の指導力や実践力が向上しました。 今後も研修参加機会を確保し、教員の資質向上を図っていきます。
30	園外研修等への参加機会の設定	教育総務課 保育幼稚園課		
31	研究保育の実施及び外部指導者を招いての研修	教育総務課 保育幼稚園課		

■取組みの『見える化』

市立幼稚園の園内研修のアンケートにおいて「よく理解できた」「理解できた」との回答が得られた割合 【教育総務課・保育幼稚園課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				80.0%	85.0%	90.0%	95.0%	
実績値		現状値なし (令和4年度調査開始)	99.5%	100%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
32	幼児と小学生がふれあう交流会や授業体験、見学会の実施	教育総務課 保育幼稚園課	3	校舎や校庭見学、給食、授業体験など小学校との交流活動（実施回数：28回）を行うことにより、施設と小学校との連携が強化されました。 また、「久喜市幼保小連絡会」を8月と2月に開催し、幼保小の職員が相互の指導の違いや課題などを共有することができました。 今後も幼保小の連携を円滑に行うため、小学校への訪問や連絡会等を継続して行っていきます。
33	連絡会（幼稚園・保育所・認定こども園と小学校）の実施	教育総務課 指導課 保育幼稚園課		
34	幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の教員間における交流活動や授業参観等の実施	教育総務課 保育幼稚園課		
35	小学校との交流手段の確保	教育総務課 保育幼稚園課		
36	久喜市幼保小連携推進協議会の開催 ※再掲（連番 No.73）	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の交流活動回数 【教育総務課・保育幼稚園課】	目標値			10回	14回	17回	21回	25回	★コロナの影響あり コロナ前22回 (令和元年度)
	実績値	★ 2回	21回	28回	—	—	—	—	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
久喜市幼保小連携推進協議会の開催回数 【指導課】	目標値			2回	2回	2回	2回	2回	★コロナの影響あり コロナ前2回 (令和元年度)
	実績値	★ 0回 ※2	1回	2回	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で実績なし。

※第3期久喜市教育振興基本計画における各施策の「主な取組み」以外の取組み

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
37	私立幼稚園の施設等利用に係る給付	教育総務課 保育幼稚園課	3	子育てのための施設利用給付の認定をした幼児の通う幼稚園に対し、施設の利用費を給付することにより、幼稚園に通園する幼児の保護者の経済的負担が軽減され、教育機会の確保に寄与することができました。 今後も引き続き、私立幼稚園に対する給付費を適正に給付します。
38	私立幼稚園の実費徴収に係る補足給付	教育総務課 保育幼稚園課	3	低所得世帯又は第3子以降の幼児を保育する保護者に対し、給食費の一部を補助することにより、私立幼稚園に通う幼児の保護者の給食費に係る負担を軽減することができました。 今後も引き続き、実費徴収に係る補足給付費を適正に給付します。
39	補助教員の配置	教育総務課 保育幼稚園課	3	支援を要する幼児に対し、職員を加配することにより、成長に応じた声掛けや課題を提示するなど個別支援を行うことができました。 今後も引き続き、支援を要する園児の入園状況や支援内容などに基づき、補助教員を配置します。

学識経験者からの意見

- 幼稚園では、幼児の主体的な遊びを十分に確保しながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培う教育を計画的に行っている。「信頼される幼稚園の実現」並びに「幼児の非認知能力を育むための教育環境の充実」における様々な取組みは、非常に成果を上げており、取組みの『見える化』の実績値にも表れている。今後も、それぞれの取組みの充実を図っていただきたい。
- 幼稚園の教員には、幼児一人ひとりの内面に潜む芽生えを理解し、その芽を引き出し、伸ばすために、幼児の主体的な活動を促すことができる専門的な能力が求められる。外部指導者による研修等は、教員の指導力向上につながっている。さらなる資質向上のため、引き続き取組んでいただきたい。
- 保護者間のコミュニケーションを図る取組みは、保護者一人ひとりが抱えている子育ての不安等の解消に有益である。教員にとっても保護者の悩みや考えを早期に把握でき、適切な相談につながるため、保護者の安心、ひいては信頼される幼稚園の実現につながる。
- 幼児の体験は、経済状況や家族構成などにより様々であり、差が大きい。また、生まれ月によっても発達差は顕著であり、個に応じた支援の連続である。子どもたちが遊びや人との関わりを通して学べるよう、そして、家庭との連携を軸に、幼児の心身の成長にきめ細やかな指導ができるように進めていただきたい。
- 小学校の児童との交流活動は、幼児にとっては小学校への憧れや入学への不安解消につながり、保護者としてもありがたい。小学校側にとっても、お兄さん・お姉さんの感覚で幼稚園児を迎え入れるため、人との関わりや思いやりといった心の教育になるなど、連携は双方の学びにつながる。
- 教員同士の連携があるからこそ、子どもの成長を連続的に捉えることができ、就学相談にも生かすことができる。幼保と小学校の教師が一緒に育てていくという意識が高まっていることが想像できる。今後とも計画的に取組んでいただきたい。

施策2 子どもたちに未来を切り拓く力を育みます

1 SDGs実現のためのESDの推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
40	SDGsを達成するための教科を超えた問題解決的な学習の推進	指導課	3	<p>全小・中学校がSDGsの視点を取り入れたカリキュラムを編成し、教育課程全体を通してESDに取り組みました。また、地域・企業等と連携した社会とつながる問題解決的な学習を通して、環境教育、主権者教育、キャリア教育の充実を図ることができました。</p> <p>今後も、児童生徒が地域・社会の一員として、持続可能な社会の創り手として必要な資質能力を高めることができるよう、これまでの実践を踏まえた教育課程の見直しを行います。</p>
41	発達の段階に応じたキャリア教育の推進	指導課		
42	SDGs実現のためのESD研究委員会による実践研究の推進	指導課		
43	学校の教育活動全体を通じた環境教育の推進	指導課		
44	小・中学校段階から主権者としての意識涵養につながる取り組みの推進	指導課		
45	主体的な進路選択の能力を育成する社会体験チャレンジの実施	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」児童生徒の割合【指導課】	目標値			小 64.0% 中 57.0%	小 68.0% 中 63.0%	小 72.0% 中 69.0%	小 76.0% 中 75.0%	小 80.0% 中 80.0%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小 56.5% 中 45.0%	小 84.1% 中 66.1%	小 85.6% 中 74.9%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 学力向上を目指した教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
46	学力向上推進研究委員会による実践研究の推進	指導課	3	<p>児童生徒一人ひとりの特性や実態に応じて、可能性を最大限引き出すため、文部科学省のリーディングDXスクール事業を積極的に活用し、授業公開や事例集の作成等を通じた教職員の指導力向上に取組むとともに、久喜市ステップアップテストやくき本樹塾等を通じた個別最適な学びの環境の充実に取組みました。その結果、ICTを効果的に活用した個別最適な学びが推進され、埼玉県学力・学習状況調査において、学習方略及び非認知能力の数値が県の平均を上回るとともに、多くの学年・教科で学力を伸ばした児童生徒の割合が県の平均を上回りました。</p> <p>同調査の平均正答率において、県平均を下回っている教科が複数あることが課題として挙げられますが、自ら学びに向かう力が高まり、学力が伸びてきていることから、今後も、より一層ICTを効果的に活用した個別最適な学びの充実に取組めます。</p>
47	全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果分析と活用	指導課		
48	校内研修を支援する学校訪問の実施	指導課		
49	久喜市ステップアップテストの実施	指導課		
50	学習支援カルテの活用	指導課		
51	2年間の研究委嘱と計画的・継続的な学校訪問の実施	指導課		
52	個に応じた指導の推進	指導課		
53	個に応じた学習問題の提供	指導課		
54	ICT機器の効果的な活用についての事例集の作成及び研修会の実施	指導課		
55	放課後等学習支援「くき本樹塾」の実施 ※再掲（連番 No.121）	指導課		
56	小学校と中学校の連携を図った教育課程編成の推進	指導課		
57	教員の「兼務発令」の実施	指導課		

■取組みの『見える化』

学力を伸ばした児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				国語 77.0% 算数・数学 82.0% 英語 82.0%	国語 84.0% 算数・数学 86.0% 英語 86.0%	国語 91.0% 算数・数学 90.0% 英語 90.0%	国語 97.0% 算数・数学 95.0% 英語 95.0%	
実績値		国語 63.4% 算数・数学 66.1% 英語 78.5%	国語 60.3% 算数・数学 52.6% 英語 63.3%	国語 60.6% 算数・数学 62.0% 英語 74.5%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 「久喜市版未来の教室」の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
58	オンライン教室の推進	指導課	3	<p>すべての小・中学校で1人1台端末とクラウド環境が学習の基盤となるツールとして活用され、オンライン教育、個別最適な学びの充実が図られました。また、教職員のICT活用力についても大きく向上しました。</p> <p>今後は、個別最適な学びの一層の充実と汎用的な資質能力を養うSTEAM化された学びの充実が課題です。安全・安心の中で教育データを効果的に活用できる体制を構築するとともに、STEAMの視点を取り入れた問題解決的な学習の充実に取組みます。</p>
59	クラウドを活用した個別最適な学びの推進	指導課		
60	STEAM化された学びの推進	指導課		
61	情報モラル教育（デジタル・シティズンシップ教育）の実施	指導課		
62	教職員のICT活用力の向上	指導課		

■取組みの『見える化』

授業にICTを活用して指導することができる教員の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				85.0%	90.0%	95.0%	98.0%	
実績値		77.7%	83.4%	93.4%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 STEAM教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
63	1人1台端末を活用した学習の推進	指導課	3	全小・中学校が、総合的な学習の時間を中核に、教育課程全体を通して、地域や企業と連携したSTEAM教育に取組み、情報活用能力を含む汎用的な資質能力を育むことができました。 今後は、より充実したSTEAM教育に取組むための環境整備を進めるとともに、地域や企業との連携を強化し、各学校の実態に応じた指導計画が立案できるように進めていく必要があります。
64	地域や企業等との連携	指導課		
65	プログラミング教育の実施	指導課		
66	小学校理科支援員の配置	指導課		
67	小学校理科教育研修会の実施	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
「小学5年生まで（中学2年生のとき）に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた」児童生徒の割合【指導課】	目標値			小 83.0% 中 77.0%	小 85.0% 中 80.0%	小 88.0% 中 83.0%	小 92.0% 中 88.0%	小 95.0% 中 95.0%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小 79.4% 中 74.0%	小 81.7% 中 76.8%	小 85.2% 中 81.7%	—	—	—	—	
「小学5年生まで（中学2年生のとき）に受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていた」児童生徒の割合【指導課】	目標値			小 77.0% 中 80.0%	小 80.0% 中 85.0%	小 85.0% 中 88.0%	小 91.0% 中 93.0%	小 95.0% 中 95.0%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小 73.9% 中 75.7%	— ※2	— ※2	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和4年度より全国学力・学習状況調査において当該項目がなくなったため実績値はありません。

5 グローバル社会で活躍するコミュニケーション能力を育む外国語教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
68	児童生徒のコミュニケーション能力を高める外国語活動及び英語教育の充実	指導課	3	A L Tを活用した外国語活動及び英語授業、英語検定受験料補助、イングリッシュキャンプ、ローズバーグ市との国際親善交流事業等を通して、児童生徒の英語及び国際社会への興味関心を高めることができました。 英語検定3級以上の英語力を有する生徒の割合が向上していないことが課題です。外国語活動及び英語授業のさらなる充実に努めるとともに、英語力向上の契機となるよう英語検定受験料補助等の各種取組みについてより広く周知してまいります。
69	英語検定受験料補助等の実施	指導課		
70	文部科学省CBTシステムMEXC BTを活用した英語検定過去問の配信	指導課		
71	姉妹都市提携をしているローズバーグ市との久喜市中学生国際親善交流事業	指導課		
72	久喜市小学生イングリッシュキャンプの実施	指導課		

■取組みの『見える化』

中学校卒業段階で英語検定3級以上の英語力を有する生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考 英語教育実施状況調査 (文部科学省)
	目標値				64.0%	68.0%	70.0%	76.0%	
実績値		58.6%	58.3%	57.7%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

6 幼稚園・保育所・認定こども園から中学校までの12年間を一体として捉えた教育の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
73	久喜市幼保小連携推進協議会の開催 ※再掲（連番 No.36）	指導課	3	幼稚園・保育所・認定こども園と小学校による連絡会を開催して情報交換を行ったり、中学校の教諭が小学校での指導を兼任したりする取組みを通して、学びの連続性を強化することができました。 今後は、学びの連続性を踏まえた教育課程の在り方等について協議する機会を充実し、12年間を包括的に捉えた教育を進めてまいります。
74	小学校高学年の教科担任制による教科指導の充実	指導課		
75	幼稚園・保育所・認定こども園と中学校との交流	指導課		
76	小・中一貫教育の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
「前年度までに、近隣等の中学校【小学校の場合】(小学校【中学校の場合])と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行った」小・中学校の割合【指導課】			小 92.0% 中 88.0%	小 94.0% 中 91.0%	小 96.0% 中 94.0%	小 98.0% 中 97.0%	小 100% 中 100%	全国学力・学習状況調査
	小 85.7% 中 80.0%	小 76.2% 中 70.0%	小 90.5% 中 80.0%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

学識経験者からの意見

- 持続可能な開発のための教育は、現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取組むことで、問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらし、持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習教育活動である。この学びは学習指導要領において求められており、主体的・対話的で深い学びの視点で、全小・中学校が教育課程全体を通して取組んでいることが素晴らしい。
- 学力向上を目指した教育の推進では、特に久喜市ステップアップテストの実施、学習支援カルテの活用、個に応じた学習問題の提供、ICT機器の効果的な活用についての事例集の作成及び研修会の実施の取組みが、児童生徒の学力向上や、教員の指導方法の向上に大いに寄与している。
- 「久喜市版未来の教室」の推進の取組みは、児童生徒一人ひとりを大切に、誰一人取り残さない学習に寄与している。ICT機器が導入されて数年経つが、児童生徒の学びによる効果的なICT活用の工夫が一層求められている。教員のICT活用力の向上のために、取組みの継続をお願いしたい。
- 変化の激しい社会を生きていくにあたり、自分の地域や社会に目を向けることができる児童生徒が育っていることは、久喜市の将来に期待を感じる。取組みの『見える化』における「地域や社会を良くするために何をすべきかを考えることがある」という割合も高い数値になっており、成果が表れている。各教科等の教育課程を常に見直しながら、地域や保護者にも取組みを積極的に発信し、推進していただきたい。
- 社会とテクノロジーの関係がますます密接になってきており、自分たちで課題を見つけて、クリエイティブな発想で問題解決を図っていくための手段を身につけるSTEAM教育は、これからの時代には欠かせないものであり、引き続き取組んでいただきたい。
- 地域や企業と関連した体験を切り口にした教育課程を組み、地域や企業とつながる取組みを全小・中学校で行うことは大変意味がある。取組みの『見える化』の「各教科で学んだことを生かしている」という児童生徒の割合に、成果として表れている。児童生徒自身が自らの学びを「自分事」として捉え、新しい価値を創造することで、学習意欲の向上と確かな学力につながっていく。
- 教員のキャリアも様々であり、指導力に差があるのはどうしても尽きないことである。教員研修を継続させながら充実させていきたい。

施策3 豊かな感性と他者を尊重する心を養います

1 「久喜の子ども、5つの誓い」の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
77	「久喜の子ども、5つの誓い」の学校・家庭・地域の連携	指導課	3	「久喜の子ども、5つの誓い（一読・十笑・百吸・千字・万歩）」を全ての市立幼稚園と小・中学校に掲示し、心身健やかに豊かに生きようとする児童生徒の態度を涵養することができました。
78	「久喜の子ども、5つの誓い」の学校における活用の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値			小 89.0% 中 87.0%	小 90.0% 中 88.0%	小 90.0% 中 89.0%	小 90.0% 中 90.0%	
実績値	小 88.9% 中 85.3%	小 88.4% 中 81.6%	小 88.9% 中 85.5%	—	—	—	—		

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 道徳教育の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
79	「考え、議論する道徳」への授業改善	指導課	3	県道徳教材資料集「彩の国の道徳」や久喜市郷土資料「本多静六」等を活用し、郷土の偉人等の身近な題材を学ぶ機会を設けることで、児童生徒がより深く考え議論する道徳授業への改善を図ることができました。
80	久喜市版道徳教育リーフレットの活用 ※再掲（連番 No.94）	指導課		

■取組みの『見える化』

「自分には、よいところがあると思う」児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値			小 84.0% 中 83.0%	小 85.0% 中 85.0%	小 87.0% 中 87.0%	小 89.0% 中 89.0%	
実績値	小 82.0% 中 81.0%	小 85.3% 中 81.4%	小 87.2% 中 83.8%	—	—	—	—		

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 児童生徒への人権教育の充実（再掲）

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
81	「人権感覚育成プログラム」の有効的な活用、体験学習の実施 ※再掲（連番 No.5）	指導課	3	児童生徒に対して、人権感覚を高める体験型学習「人権感覚育成プログラム」を実施し、自分の人権を守り他人の人権を守るための実践的な行動力を育むことができました。 人権文集「えがお」を作成して児童生徒に配布し、小・中学校における人権教育の推進に活かすことができました。
82	人権文集「えがお」の作成と積極的な活用 ※再掲（連番 No.6）	指導課		
83	多様性、共生社会に係る視座を高める人権教育の推進 ※再掲（連番 No.7）	指導課		

■取組みの『見える化』

「人が困っているときは、進んで助けている」児童生徒の割合（再掲） 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				小92.0% 中92.0%	小94.0% 中94.0%	小96.0% 中96.0%	小98.0% 中98.0%	小100% 中100%
実績値		小89.9% 中89.8%	小93.8% 中88.0%	小93.5% 中89.4%	—	—	—	—	

「人の役に立つ人間になりたいと思う」児童生徒の割合（再掲） 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				小98.0% 中97.0%	小98.5% 中98.0%	小99.0% 中99.0%	小99.5% 中99.5%	小100% 中100%
実績値		小96.0% 中95.0%	小97.1% 中92.8%	小97.4% 中95.0%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 教職員への人権教育の推進（再掲）

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
84	転入・新採用教職員学校同和教育現地研修会の実施 ※再掲（連番 No.8）	指導課	3	全教職員が差別の現実を学び、人権問題についての認識を深めることができ、人権教育のより一層の推進に役立てることができました。 今後も、教職員が様々な人権問題についての正しい理解のもと指導に当たることができるよう、人権教育に関する研修を継続して実施していきます。
85	教職員人権教育研修会の実施 ※再掲（連番 No.9）	指導課		
86	校長同和教育研修会の実施 ※再掲（連番 No.10）	指導課		

■取組みの『見える化』

教職員人権教育研修会等 開催回数（再掲） 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				7回	7回	7回	7回	
実績値		7回	7回	7回	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

5 読書活動の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
87	朝読書、読書週間等の充実	指導課	3	学校及び家庭において、朝読書、読書週間等の充実や家読の推進により、児童生徒が本に触れる機会を増やすとともに、各図書館と連携し、より多くの本と親しむ環境を整えることを通して、児童生徒の読書への興味関心を高めることができました。 今後は、小学1年生に市立図書館利用カードを配布するなど、幼少期から積極的に図書館を利用する環境の充実に取り組んでいきます。
88	県立図書館、市立図書館と連携した児童生徒の読書環境の充実	指導課		
89	家庭での読書「家読」の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

1日1回は読書をしている児童生徒の割合（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				小80.0% 中70.0%	小83.0% 中75.0%	小85.0% 中80.0%	小90.0% 中85.0%	
実績値		小76.8% 中64.5%	小78.9% 中64.6%	— ※2	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和5年度より全国学力・学習状況調査において当該項目がなくなったため実績値はありません。

6 体験活動の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
90	発達の段階に応じた体験活動の計画的な実施	指導課	3	地域のボランティアによる読み聞かせや、学校ファームでの農業体験、動物飼育体験等、地域と連携した自然体験や文化活動等の充実を図ることができました。 体験活動の充実には、地域の協力が欠かせません。今後も「地域とともにある学校」として、積極的に地域へ情報発信を行い、学校教育への理解及び協力をいただけるよう努めていく必要があります。
91	家庭、地域と連携を図った自然体験、文化活動等の体験活動の充実	指導課		
92	地域の行事等を生かした体験活動の充実	指導課		
93	小学校における学校動物飼育の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

「今住んでいる地域の行事に参加している」児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値			小 63.5% 中 48.5%	小 65.0% 中 50.0%	小 66.5% 中 51.5%	小 68.0% 中 53.0%	
実績値	小 52.7% 中 45.7%	小 63.1% 中 42.3%	— ※2	—	—	—	—		

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和5年度より全国学力・学習状況調査において当該項目がなくなったため実績値はありません。

7 いじめや不登校、非行・問題行動等の防止対策の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
94	久喜市版道徳教育リーフレットの活用 ※再掲（連番No.80）	指導課	3	<p>1人1台端末を活用したいじめアンケートを行うなど、いじめの未然防止・早期発見・早期解決のための取組みの充実を通して、令和5年度のいじめの認知件数は、小学校647件（前年度比2増）・中学校54件（17減）となりました。</p> <p>また、各種専門職による相談体制の充実や、教育支援センター、共同オンライン分教室（KDX）といった学びの場の充実に取組み、新規に不登校となった件数が前年度と比べて小学校10人減、中学校3人減となりました。</p> <p>今後も、校内教育支援センターを開設するなど、児童生徒一人ひとりの状況に寄り添った支援を継続していく必要があります。</p>
95	いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた取組みの推進	指導課		
96	子どもたちがICTを適切・安全に使いこなす情報活用能力の育成の推進	指導課		
97	学校・家庭・地域が一体となった積極的な生徒指導の推進	指導課		
98	不登校の解消を図る指導・支援体制の充実	指導課		
99	教育支援センター所長・指導員とスクールソーシャルワーカーによる家庭訪問指導、相談の実施	指導課		
100	心理専門員・スクールソーシャルワーカーによる相談の実施 ※再掲（連番No.103）	指導課		
101	不登校傾向の生徒に個に応じた学習の保障	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		いじめの解消率 ※2 （翌年度7月末実績） 【指導課】	目標値			小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%
	実績値	小100% 中100%	小99.7% 中100%	小99.7% 中94.4%	—	—	—	—	
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」児童生徒の割合 【指導課】	目標値			小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	全国学力・学習状況調査
	実績値	小100% 中100%	小97.6% 中95.1%	小97.4% 中95.2%	—	—	—	—	

基本目標 2 心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える

不登校児童生徒数（市内全児童生徒に対する割合） 【指導課】	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	実績値	小43人 (0.63%) 中138人 (3.87%)	小68人 (1.00%) 中187人 (5.28%)	小69人 (1.03%) 中196人 (5.70%)	—	—	—	—	

不登校児童生徒のうち、多様な学びの場により、学習指導等を受けている児童生徒の割合 【指導課】	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	実績値	小46.5% 中56.5%	小48.5% 中43.3%	小55.1% 中42.9%	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 いじめの解消とは、いじめが止んでいる状態が3か月継続している状況のこと。

8 教育相談体制の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
102	教育相談の充実	指導課	3	小・中学校に教育相談員やスクールカウンセラーを配置し、学校における相談体制を整備するとともに、教育委員会に配置した心理専門員やスクールソーシャルワーカー等による専門的な支援を実施し、総合的な教育相談体制の充実を図ることができました。 児童生徒からの教育相談で寄せられる悩みは多種多様であり、今後も一人ひとりに寄り添った支援が必要です。
103	心理専門員・スクールソーシャルワーカーによる相談の実施 ※再掲（連番No.100）	指導課		
104	教育相談研修会の実施	指導課		
105	生徒指導・教育相談中級研修会の開催	指導課		

■取組みの『見える化』

「学校の先生たちは自分の悩みの相談にのってくれた」と回答した児童生徒の割合 【指導課】	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	実績値	小90.1% 中91.4%	小86.7% 中90.9%	小85.7% 中90.6%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

9 インクルーシブ教育体制の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
106	ユニバーサルデザインの授業の推進	指導課	3	<p>教職員に対し特別支援教育への理解を深めるための研修を実施するとともに、各校に教育活動指導員・教育活動支援員・教育活動看護支援員を配置したり、ことばや情緒面で特別な教育的支援を必要とする児童生徒が専門的な指導を受けられる通級指導教室を充実したりしました。</p> <p>上記の取組みを通し、障がいのある児童生徒も周囲の適切な理解と合理的配慮に基づいた教育機会を等しく与えられるような環境が整備され、障がいのある者も障がいのない者も一人ひとりに必要な学びを共に深められるインクルーシブ教育体制の一層の充実を図ることができました。</p> <p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒は増加傾向にあります。今後も、人的配置の充実とともに、周囲の適切な理解と合理的配慮に基づいた教育機会を提供する努める必要があります。</p>
107	特別支援教育に係る教職員研修の実施	指導課		
108	「個別の支援計画・指導計画」の作成と活用の推進	指導課		
109	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の支援の充実	指導課		
110	関係機関と連携した就学支援・発達相談の充実	指導課		
111	特別支援教育巡回指導、県立特別支援学校との連携	指導課		
112	通級指導教室の運営の充実	指導課		
113	支援籍学習の充実	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
通常の学級に在籍する特別な教育的支援が必要な児童生徒の個別の指導計画作成率 【指導課】	目標値			92.3%	94.2%	96.1%	98.0%	100%	
	実績値	88.5%	78.1%	95.7%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

10 日本語指導の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
114	小・中学校に在籍する外国籍児童生徒の日本語指導の推進	指導課	3	日本語指導が必要な児童生徒に対し、日本語指導を専門とする職員等による個々のレベルに応じた直接指導やオンライン指導を行い、学習をはじめとした学校生活がスムーズに行えるよう支援することができました。 日本語指導を必要とする児童生徒は増加しており、今後も適切な指導が行きわたるように人材を確保していく必要があります。
115	ICTを活用した日本語指導の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

日本語能力が向上した児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				64.0%	68.0%	72.0%	76.0%	
実績値		56.0%	68.6%	70.0%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

学識経験者からの意見

- 道徳の授業が教科化され、資料を読んで感想を言い合う、あるいは主人公等の気持ちを発表する授業から、資料を読んで児童生徒がよく考えて議論する授業へと、授業の展開の仕方が変わっている。先生方が実践し、成果が上がっているため、この授業を引き続き大切に、充実させていただきたい。
- 朝読書、読書週間等の充実や家庭での読書「家読」の推進の取組みは、児童生徒の読書機会を増やしている。特に、朝読書は、全員が静かに本と向き合うことができる。一方で、読書する意味や価値がわからない、他にやることがあって読書する時間がないなど、様々な理由で読書をしない児童生徒がいる。より多くの児童生徒により多くの本を読んでもらうために、読書はなぜするのかということ、様々な方法で児童生徒に伝え、教員も読書する、その手本となっていただきたい。
- 取組みの『見える化』の、「自分にはよいところがあると思う」児童生徒の割合が年々伸びている。自己効力感や、自分が役に立っている、やり抜いていこうという非認知能力は、学力と正の相関関係があることが分かっており、着実に伸ばしているところが素晴らしい。
- 道徳教育や人権教育、読書活動、体験活動といった様々なことを、学校教育活動全体の中でカリキュラムを工夫して取り組んでいる。加えて、教師が児童生徒に主体的な学びを促し、認め、時には方向性を示す、そして児童生徒たちが自分で調べ、企画運営、実践、振り返るといった取組みを、教師が称賛、見届けているため、児童生徒がやり遂げた実感を持つことができることにつながっていると思われる。自己効力感、自分を信じてさらに新しいこと、困難なことにも挑戦しようという気持ちにつながっていくので、ぜ

ひ伸ばしていただきたい。

- いじめ、不登校、非行、問題行動等は全国的な課題である。特に不登校については、様々な不登校を理解し、受け入れる部分は受け入れるというように、社会の見方も変化している。フレンドルームの設置や、不登校対策のための教職員研修、共同オンライン分教室といった多様な教育の機会を確保し、新規の不登校を増やしていない、減らしているというところが進んでいると感じる。
- 子どもたちが多様化しており、学校も苦慮していることが多いと思われる。通常の学級に在籍する児童生徒の個別の指導計画は、形だけになりがちである。保護者と共有しながら進めるものであり、作成率の高さは、コーディネーターの意識と、個々の児童生徒のニーズに対して本気で取り組んでいることの表れである。
- 学校の中に専門的な先生たちがいつもいるわけではなく、コーディネーターが特別支援教育に関して必ずしも経験豊富で明るいとは限らない場合もあるため、教育委員会の方で、各学校に専門的な指導助言や情報提供をしていただけるとありがたい。

施策4 絆を深め、地域社会と連携した教育を推進します

1 学校運営協議会の活動の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
116	各学校における学校運営協議会への指導・支援の実施	指導課	3	市内全小・中学校の学校運営協議会委員が参加する研修会を実施し、委員同士が情報交換したり好事例を共有したりする機会を設けることで、学校運営協議会の組織力の向上と、活動の充実につなげることができました。
117	学校運営協議会研修会の実施	指導課		今後も地域とともにある学校として、学校・家庭・地域が一体となった取組みが推進されるよう、関係者間での交流や情報共有を行っていく必要があります。

■取組みの『見える化』

指導計画の作成に当たり、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用している割合【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%
実績値		小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 地域学校協働活動の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
118	家庭・地域への学校の取組みの積極的な公開の実施	指導課	3	学校の取組みの積極的な情報発信や教育課程に位置付けた地域学習の実施等を通して、学校・家庭・地域が連携し、学校内の教育活動に地域人材を活用したり、地域全体を教育の場として、より社会とつながる教育活動を実施したりするなど、児童生徒の学びの機会を確保することができました。 今後も、時勢に応じた持続可能な地域連携の在り方を見直しながら、児童生徒の学びがより豊かになるような地域人材を生かした学習・活動を継続的に進めていくことができるよう、検討を続けていく必要があります。
119	家庭教育学級の実施 ※再掲（連番No.185）	生涯学習課		
120	学校・家庭・地域が連携した、子どもたちの学びの機会の充実 ※再掲（連番No.199）	生涯学習課		
121	放課後等学習支援「くさ本樹塾」の実施 ※再掲（連番No.55）	指導課		
122	地域学習の計画的・継続的な実施	指導課		

■取組みの『見える化』

「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった」と思う学校の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		目標値			小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	小100% 中100%	
実績値	小100% 中100%	小100% 中100%	— ※2	—	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和5年度より全国学力・学習状況調査において当該項目がなくなったため実績値はありません。

3 「チーム学校」による教育の質の向上と働き方改革の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
123	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置	指導課	3	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員等の専門スタッフの配置により、教育の質の向上が図られました。また、スクール・サポート・スタッフの配置により、教職員の事務負担の軽減を図ることができました。 生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の機会充実に向け、令和5年度より休日部活動の地域移行に取り組んでいます。今後、地域移行の更なる推進のため、持続可能な体制の整備を進めていく必要があります。
124	スクール・サポート・スタッフの配置	指導課		
125	部活動指導員の配置	指導課		
126	休日の部活動の地域移行に向けた実践研究の推進	指導課		
127	クラウド・バイ・デフォルトによる働き方改革の推進	指導課		

4 キャリアステージに応じた体系的な研修の実施

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
128	初任者研修の実施	指導課	3	各教員のキャリアステージやニーズに応じ、年次研修、ミドルリーダー研修、各種専門研修等を実施し、教員の資質能力の向上を図ることができました。 今後も、教育に係る社会情勢や教員のニーズをより正確に把握し、最適な研修計画を立案、実施していく必要があります。
129	ミドルリーダー研修会の実施	指導課		
130	教員のキャリアステージやニーズに応じた研修の実施	指導課		

■取組みの『見える化』

市教育委員会主催の研修に対する満足度「日々の校務に役立つ研修である」と肯定的な回答が得られた割合【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				70.0%	75.0%	80.0%	85.0%	
実績値		現状値なし (令和4年度調査開始)	86.5%	87.0%	—	—	—	—	参加教職員アンケート

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

5 教職員健康診断を通じた心身の健康保持増進と疾病予防

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
131	教職員健康診断の実施	指導課	3	<p>教職員定期健康診断を3会場で実施し、また結核の早期発見のための検査や養護教諭に向けたB型肝炎検査も実施しました。さらに全小・中学校において、健康管理医による教職員の健康相談・健康指導を実施したり、ストレスチェックを実施したりしました。</p> <p>これらの取組みを通して、教職員の心身の健康の保持増進や疾病の予防を図ることができました。</p>
132	健康管理医の派遣	指導課		
133	ストレスチェックの実施	指導課		

学識経験者からの意見

- 学校運営協議会による活動が開始されてから、地域の協力のもと、活動の充実、そして成果が上がっているとされる。学校、家庭、地域が一体となり、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって、特色ある学校づくりを進めているが、さらに充実させていただきたい。
- 学校、家庭、地域が一体となって教育活動に取り組むためには、学校の取組みを、家庭や地域に積極的に情報発信しなければならない。市内の各学校で、ホームページや学校だより等を通して、学校の取組んでいること、取組みたいこと等を積極的に工夫して発信している。
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクール・サポート・スタッフ、部活動指導員等の配置は、学校教育の質の向上や事務負担の軽減に大いに寄与する。一層の充実をお願いしたい。
- 働き方改革は、民間企業等でも進められており、喫緊の課題となっている。働きやすい職場であるためにも、教職員の働き方改革を推進していただきたい。
- 学校運営協議会について、全小・中学校で全員が参加する研修会を継続して実施し、自校に取り入れられるもの、他から学ぶもの、他市町村の有効な取組みなどを協議する場が設けられていることは、市全体の地域学校教育活動の充実にもつながる有効な取組みである。全学校の集まりを市主導で進めることで、委員にも自校に対して意見を言うことへの意味等を理解いただけ、充実していくと思われる。
- 教員免許更新制が発展的に解消され、埼玉県でも校長や教員の資質向上に関する指標が策定されている。キャリアステージにおける研修は、教員の充実度も肯定的であり有効であることがうかがわれる。
- 教員が研修を受ける意味について、免許更新制の時は、システムは整っていたものの、自己が目指すキャリアアップにつながっていたか曖昧なところがあった。教員自身がキャリアアップのため、キャリアステージに応じた研修を主体的に受けるよう、実態やニーズに応じた研修をしっかりと計画していくことが望ましい。校長にも、個々の教員の育成計画をしっかりと立て、教員一人ひとりに適切な指導助言をして、市の研修と併せ、スキルアップにつなげていただけるような指導について話していただきたい。
- 休日の部活動については、子どもたちの部活動へのニーズもある中で、指導者の確保が難しいと思われる。引き続き頑張ってもらいたい。

施策5 児童生徒の安全確保と、安全教育を推進します

1 防犯対策・交通安全対策の実施

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
134	スクールバスの運行	教育総務課	3	<p>市内全小学校への小学校安全監視員の配置、防犯カメラの適切な維持管理により、校内の防犯対策を行うことができました。</p> <p>また、市職員による通学路等巡回パトロール（実施日数：201日）、不審者等に関する情報提供等を行うとともに、通学路の安全点検の実施結果を関係各課と共有し対策を進めることで、児童生徒が安全・安心に通学する環境を整えることができました。</p> <p>今後も地域や関係機関と連携し、学校内への不審者の侵入防止や、児童生徒の登下校時の安全確保を図っていきます。</p>
135	防犯カメラの維持管理及び小学校安全監視員の配置	教育総務課		
136	市職員による通学路巡回パトロールの実施	教育総務課		
137	防災行政無線による帰宅を促す放送の実施	教育総務課		
138	不審者等に関する情報を関係機関に提供	教育総務課		
139	通学路の安全点検の実施、通学路の整備の推進	教育総務課		

■取組みの『見える化』

通学路の安全点検に保護者等が参加した学校の割合 【教育総務課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				75.1%	76.4%	77.6%	78.8%	
実績値		72.7%	77.4%	80.6%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 交通安全教育の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
140	交通安全教室の実施	指導課	3	<p>全小・中学校で交通安全教室を開催し、道路横断の仕方や自転車の乗り方を指導したほか、学校だより・朝会等で交通安全防止についての啓発を行い、児童生徒が安全な生活を送るための交通安全教育を実施することができました。</p>
141	学校安全教育の実践	指導課		

■取組みの『見える化』

警察等と連携した交通安全教室を実施している学校の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				100%	100%	100%	100%	
実績値		75.8%	93.5%	100%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 児童生徒の危機回避能力の育成

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
142	「自助」の力を育む実践的な災害対策訓練の実施支援	指導課	3	災害図上訓練DIG（グループで地図を囲み、経験したことのない災害をイメージして地域の課題を発見・話し合いながら、日頃の備えや災害時の動きを考える訓練）を実施し、児童生徒の危機管理・危機回避能力を育成することができました。
143	「共助」の精神を育む安全教育の推進	指導課		

■取組みの『見える化』

災害図上訓練DIGを実施している学校の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				40.3%	43.9%	45.2%	48.4%	
実績値		36.4%	38.7%	45.1%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 学校の危機管理体制の整備・充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
144	危機管理マニュアルの整備・改善	指導課	3	学校危機管理マニュアルに「不審者侵入防止の3段階のチェック体制」を記載する等の見直しを行ったり、全小・中学校の安全教育担当教職員が防災や不審者対策等についての講習を受けたりして、学校における危機管理能力を高め、危機管理体制を整備することができました。
145	学校における危機管理能力の向上	指導課		
146	命を守るための安全教育の向上	指導課		

学識経験者からの意見

- 小学校安全監視員の配置は、非常に効果の高い防犯対策となっている。児童の安全確保のため、継続していただきたい。
- 近年、逆走する車や信号無視する車などにより、歩行者が事故に巻き込まれるということが発生している。児童生徒の交通安全意識に関して、歩道や交差点を歩く際、目の前の確認だけでなく、前方、左右のその先の方までを確認し、変則的な動きをする自動車がないかなど、常に意識して、交通事故の危険から回避するように意識させることも重要である。
- 児童生徒の危機回避能力の育成について、災害図上訓練を行い、災害をイメージして、日頃の備えや災害時の動きを考える取組みは大きな成果を上げている。ここ数年、大規模な地震や、過去にない大雨、それに伴う洪水や山崩れ等の自然災害が発生している。そのための対策はもとより、台風や大雨など、事前に予測できるものに対し、家庭での対応を話し合っておく、対策をとっておくことも重要である。
- 各学校が実施している既存の避難訓練だけでは、自分の身を自分で守ることや、互いに助け合うことについて、心からの意識はなかなか育まれづらい。災害が起きてからどう対処するかということだけでなく、危険を予測したり、最小限に被害を食い止めたりする力が必要である。学校教育の中でこのような取組みを行っていくことで、自分の家や地域を守るという視点が育っていく。学校公開や授業参観等で行うと、保護者や地域の理解、関心もさらに高まると思われる。

施策6 学校の適正規模・適正配置と学校施設等の整備を推進します

1 学校の適正規模・適正配置の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
147	学校の統合等の検討に関する説明会の開催	学校施設課	3	<p>久喜北小学校の小規模化に伴う統合等の検討について、小・中学校学区等審議会に諮問をしました。また、鷺宮西中学校区における義務教育学校の開校に向け、新校設立準備委員会において、新校基本計画の内容について検討し、教育委員会にて策定しました。</p> <p>今後も、審議会の審議内容や保護者等のご意見を踏まえ、久喜北小学校の統合等について、引き続き検討を進めてまいります。また、義務教育学校におきましては、審議会や委員会の審議内容に基づき、開校に向けて校章や制服等の決定及び周知、校舎等の整備を進めてまいります。</p>
148	市立小・中学校学区等審議会の開催	教育総務課		
149	新校設立準備委員会の開催	学校施設課		
150	鷺宮西中学校区における義務教育学校の開校	学校施設課		

2 学校の教材・備品の計画的な点検・整備

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
151	学校教材・備品の計画的な整備の推進	教育総務課	3	<p>小・中学校での教育活動に必要なサッカーゴール等の教材備品の整備、図書を購入、児童生徒が安全に使用できるよう、ブランコ等の遊具の定期点検や修繕等を実施し、児童生徒が安全に教材や備品を使用できる環境を整えることができました。</p>
152	学校図書館図書の適正な蔵書管理の実施	教育総務課 指導課		
153	遊具等の安全対策の実施	教育総務課		

■取組みの『見える化』

学校図書館図書標準を達成している学校の割合 【教育総務課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				97.7%	98.3%	98.8%	99.4%	
実績値		96.6%	93.1%	87.1%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 学校ICT環境の整備

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
154	児童生徒及び教職員端末整備の充足	指導課	3	学習者用端末・教職員用端末を全児童生徒・全教職員に配置したほか、大型提示装置を全普通教室及び特別教室の約60%に配置しました。 端末の故障・破損等への対応が課題です。 今後は、学習者用端末の更改を視野に入れた持続可能な端末の保守体制を構築するとともに、順次、全ての特別教室に大型提示装置を配置するよう進めていきます。
155	大型提示装置整備の充足	指導課		
156	校務支援システムの活用	指導課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		児童生徒及び教職員に対する学習者用端末、教職員用端末配置割合 【指導課】	目標値			児童生徒 100% 教職員 100%	児童生徒 100% 教職員 100%	児童生徒 100% 教職員 100%	
	実績値	児童生徒 100% 教職員 79.9%	児童生徒 100% 教職員 95.7%	児童生徒 100% 教職員 100%	—	—	—	—	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		普通教室及び特別教室に対する大型提示装置配置割合 【指導課】	目標値			普通教室 100% 特別教室 72.6%	普通教室 100% 特別教室 89.2%	普通教室 100% 特別教室 100%	
	実績値	普通教室 100% 特別教室 0%	普通教室 100% 特別教室 38.7%	普通教室 100% 特別教室 60.8%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 学校施設の非構造部材の耐震化の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
157	非構造部材の耐震化の実施	学校施設課	3	<p>太田小学校ほか5校の工事が完了し、児童生徒が安全に過ごすための環境を整備することができました。また、本町小学校ほか3校の設計業務が完了し、工事の準備ができました。</p> <p>今後は、改修工事未実施の小学校8校について、学校の授業や行事等を考慮し、関係部局と協議をしながら、設計業務及び工事を行っていく予定です。なお、中学校全10校においては、令和5年度に工事が完了しました。</p>

■取組みの『見える化』

校舎及び屋内運動場の非構造部材の耐震化をした施設の割合※2 【学校施設課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				77.8%	88.9%	100%	100%	100%
実績値		59.5%	61.6%	77.8%	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 校舎の非構造部材の耐震化は、平成30年度までに完了している。

5 学校施設の大規模改造

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
158	学校施設の大規模改造の実施	学校施設課	3	<p>栗橋小学校及び鷺宮東中学校の大規模改造工事を実施し、学校環境の整備を図ることができました。</p> <p>大規模改造工事は、多額の費用を要するため、学校統廃合の進捗や公共施設個別施設計画を踏まえ、計画的に実施していく必要があります。</p> <p>今後も、学校や関係部局と協議しながら、施設の状態に応じて、工事を進めていく予定です。</p>

■取組みの『見える化』

校舎の大規模改造工事に着手した学校数 【学校施設課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				6校	8校	8校	10校	10校
実績値		4校	4校	6校	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※第3期久喜市教育振興基本計画における各施策の「主な取組み」以外の取組み

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
159	空調設備の整備	学校施設課	3	久喜東小学校ほか4校に空調設備を増設しました。 今後は、中学校10校の屋内運動場に空調設備の整備を行っていく予定です。

学識経験者からの意見

- 義務教育学校の開校、ICTの環境整備、その他施設等の整備について、1つ1つ計画的に取り組んでいることがわかる。
- 学校は児童生徒が集団生活の中で思考力や判断力、表現力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身につける場所である。一定の学校規模を確保することが重要であるため、学校の適正規模・適正配置の事業を進めていただきたい。
- 学校教材備品については、定期的に点検及び修繕などが行われているが、遊具等の劣化について、目視だけでは確認が難しい場合がある。定期点検の他、日常の安全点検・確認の際に気を配っていただきたい。
- 学校施設の大規模改造については多額の予算が必要であるため、継続的、計画的に進めていただきたい。

施策7 児童生徒の健康づくりを推進します

1 学校体育の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
160	児童生徒が主体的に健康生活を行い、生涯にわたり運動を行う力の育成	指導課	3	<p>各校の体育主任等が参加する授業研究会や委員会を開催して体力向上に向けた授業改善を推進するとともに、中学校の運動部活動に部活動指導員を配置し、生徒がより専門的な指導を受けられるようにしました。</p> <p>こうした取組みを通して、授業や運動部活動において学校体育のより一層の充実を図ることができました。</p>
161	児童生徒の体力に係る課題解決に向けた指導の工夫と改善	指導課		
162	児童生徒の体力の向上を目指した体育授業づくりの支援	指導課		
163	運動部活動の充実	指導課		

■取組みの『見える化』

新体カテストの5段階絶対評価で上位3ランクの児童生徒の割合 【指導課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				小 86.0% 中 84.5%	小 87.0% 中 86.0%	小 88.0% 中 87.5%	小 89.0% 中 89.0%	
実績値		小 83.2% 中 81.6%	小 82.2% 中 79.9%	小 81.0% 中 81.0%	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 学校保健の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
164	「食」に関する指導の推進	指導課	3	<p>技術家庭科・学級活動・総合的な学習の時間を中心に、食に対する指導・啓発を行ったり、尿検査等の定期健康診断や一部対象者への結核健診を行ったりすることで、学校保健の充実を図ることができました。</p> <p>むし歯治療率の低さが課題です。久喜市の健康増進・食育推進計画に係る調査では、小・中学校ともに治療率が80%台に留まっており、保護者への効果的な啓発や指導法の改善などに努める必要があります。</p>
165	新型コロナウイルス感染症等の感染症予防につながる取組みの推進	指導課		
166	学校保健計画の作成及び実践	指導課		
167	児童生徒の健康保持増進の推進	教育総務課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		朝食を毎日食べている児童生徒の割合 【指導課】	目標値			小96.0% 中94.0%	小97.0% 中95.0%	小98.0% 中97.0%	
実績値	小95.6% 中90.0%	小96.8% 中88.9%	小96.9% 中90.1%	—	—	—	—		

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 安全・安心でおいしい学校給食の提供

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
168	おいしい学校給食の提供	学校給食課	3	久喜市産農産物の積極的な使用による地産地消の推進、毎日の学校給食を通じた望ましい食習慣の形成、女子栄養大学と共同開発した献立の提供、栄養管理、衛生管理や食物アレルギー対応等を実施することにより、安全・安心でおいしい学校給食を提供することができました。なお、食物アレルギーに対応した献立が、埼玉県学校給食調理コンクールにおいて、埼玉県学校栄養士研究会会長賞を受賞しました。 今後も、こうした取組みを継続して実施し、学校給食の充実に努めます。
169	地産地消の推進	学校給食課		
170	食物アレルギー対応の充実	学校給食課		
171	学校給食を活用した食育の推進	学校給食課		
172	衛生管理の徹底	学校給食課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		学校給食がおいしいと感じている児童生徒の割合 【学校給食課】	目標値			100%	100%	100%	
実績値	92.3%※2 (令和4年度)	92.6%	94.3%	—	—	—	—		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		学校給食における久喜市産農産物の使用割合 【学校給食課】	目標値			26.0%	27.0%	28.0%	
実績値	18.3%	28.7%	26.9%	—	—	—	—		

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 現状値は、令和4（2022）年4月に実施したアンケート結果。

※第3期久喜市教育振興基本計画における各施策の「主な取組み」以外の取組み

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
173	学校給食費補助の実施	学校給食課	3	学校給食費補助金の交付により、保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の推進を図ることができました。 今後も、学校事務職員や庁内関係課職員と連携し、事務処理の効率化を図っていきます。
174	学校給食審議会の開催	学校給食課	3	食材価格の高騰を受け、学校給食費の改定について諮問し、約12%の引上げが妥当との答申をいただきました。学校給食の質を確保しつつ、保護者負担を軽減するため、学校給食費の上昇分については、引き続き公費による負担を行うこととしました。 今後も、社会情勢を注視しながら、学校給食の適切な運営に努めます。

学識経験者からの意見

- 授業における児童生徒の健康や体力向上に向けた取組みが成果を上げている。体育主任等が参加する授業研究会などを通して改善が図られている。最近、気温が非常に高い日が長期間にわたって続く傾向にあり、身体を動かすには高過ぎる気温の日もある。このことを踏まえて体育の授業が行われているが、気温が高い日の体育の授業の在り方について、授業展開の中身をさらに研究していただきたい。
- 地産地消の取組みや工夫された献立の提供、衛生管理やアレルギー対応等を通して、毎日の「安全・安心でおいしい学校給食」の提供に取り組まれている。なお、献立と残飯量との関わり等を分析することも、おいしい学校給食の提供につながるのではないかと。
- 大学と共同開発した献立や栄養管理、食物アレルギー等の対応を丁寧に行っていただいていること、学校給食審議会の中で理解をいただきながら、給食費の改定や公費負担を行い、保護者負担の軽減に尽力されていることがわかる。

基本目標 3

地域に根差した生涯にわたる学びを進め
郷土の歴史文化を大切にする

施策1 生涯にわたり学び続けるための環境をつくります

1 多彩な生涯学習機会の提供

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
175	子ども大学くきの実施	生涯学習課	3	<p>子ども大学くきでは、平成国際大学や久喜青年会議所と連携しながら、子どもたちに多様な学びの場を提供することで学習機会の充実を図りました。</p> <p>生涯学習出前講座では、職員等が学習会や催しなどに出向いて、学習の機会を提供することで生涯学習の推進を図りました。なお、令和5年度から生涯学習出前講座を活用した公開講座を計3回開催しました。</p> <p>生涯学習人材バンクでは、豊富な知識や優れた技術・技能などを持った方を指導者として登録し、学びたい人と自分の知識や技術等を教えたい人の生涯学習活動を支援しました。なお、令和5年度から生涯学習人材バンクを活用した公開講座を計12回開催しました。</p> <p>家庭教育学級・子育て講座では、子育て中の保護者に対し、抱えている悩み等を相談・共有できる場を提供することで子育て支援をしました。</p> <p>埼玉県家庭教育アドバイザー等による「久喜市家庭教育支援チーム」（名称：ほっとほーむ）を設置し、子育てひろばを開催して、参加者同士の交流や悩みの相談を行い、子育て支援をしました。</p> <p>久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」については、年2回広報紙に折り込む形で発行し、広く市民に生涯学習活動を周知しました。</p> <p>生涯学習研修大会（まなびすとフォーラム）では、学校・家庭・地域等それぞれの立場から地域での課題に対して、情報交換や意見交換を行うことで、地域課題の解決への一助とすることができました。</p> <p>また、生涯学習推進大会（まなびすと久喜）では、生涯学習活動団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供することで、市民に広く生涯学</p>
176	生涯学習出前講座の実施	生涯学習課		
177	生涯学習出前講座を活用した市民向け公開講座の実施	生涯学習課		
178	市民大学講座の充実 ※再掲（連番 No.193）	生涯学習課		
179	市民大学公開講座の充実 ※再掲（連番 No.194）	生涯学習課		
180	高齢者大学講座の充実 ※再掲（連番 No.195）	生涯学習課		
181	高齢者大学における学校行事（体育祭、作品展示会、音楽芸能祭等）の充実 ※再掲（連番 No.196）	生涯学習課		
182	高齢者大学における自主活動（クラブ活動、ボランティア活動）の充実 ※再掲（連番 No.197）	生涯学習課		
183	生涯学習人材バンクの活用の促進	生涯学習課		
184	生涯学習人材バンクを活用した市民向け公開講座の実施	生涯学習課		
185	家庭教育学級の実施 ※再掲（連番 No.119）	生涯学習課		
186	子育て講座（親の学習）の実施	生涯学習課		

基本目標3 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする

187	埼玉県家庭教育アドバイザーによる子育て支援の推進	生涯学習課	<p>習の楽しさや素晴らしさを体験していただき、生涯学習意欲の喚起につなげることができました。</p> <p>令和4年3月に開所した生涯学習施設「まなびすポット」では、市民大学・大学院・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主的な活動など、幅広く学習の場を提供し、多くの市民の生涯学習活動を支援することで施設の活用を図りました。</p> <p>今後も、市民大学・大学院・高齢者大学及び生涯学習推進部の活動拠点として開設した生涯学習施設「まなびすポット」を中心に、市民の多様化・拡大化するニーズに対応した学習内容や発表機会を設けることで、コロナ禍以降減少していた生涯学習関連の講座・教室の参加者数の増加につなげ、市民の生涯にわたる学びの更なる充実を図っていきます。</p>
188	生涯学習情報紙「まなびすと久喜」の発行	生涯学習課	
189	生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」の実施	生涯学習課	
190	生涯学習推進大会「まなびすと久喜」の実施	生涯学習課	
191	社会教育関係団体の補助金交付	生涯学習課	
192	生涯学習施設「まなびすポット」の活用 ※再掲(連番 No.198)	生涯学習課	

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
生涯学習関連の講座・教室の参加者数 【生涯学習課】	目標値	/	/	14,800人	15,000人	15,300人	15,600人	16,000人	市民大学生数、高齢者大学生数、子ども大学生数、図書館で開催の講座参加者数、社会教育事業(公民館事業)参加者数 ★コロナの影響あり、コロナ前15,208人(平成30年度)
	実績値	★4,930人	7,155人	7,252人	—	—	—	—	
子ども大学くき参加児童の満足度 【生涯学習課】	目標値	/	/	98.0%	98.5%	99.0%	99.5%	100%	参加児童アンケート
	実績値	97.1%	96.4%	95.7%	—	—	—	—	
生涯学習出前講座の利用件数 【生涯学習課】	目標値	/	/	20件	22件	24件	27件	30件	備考
	実績値	16件	25件	47件	—	—	—	—	

基本目標3 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
生涯学習人材バンクの登録者数 【生涯学習課】	目標値			215人	220人	225人	228人	230人	
	実績値	207人	181人	184人	—	—	—	—	
家庭教育学級の実施団体数 【生涯学習課】	目標値			18団体	22団体	26団体	30団体	35団体	★コロナの影響あり コロナ前 31団体 (令和元年度)
	実績値	★ 10団体	13団体	17団体	—	—	—	—	
子育て講座「親の学習」の実施校(小学校) 【生涯学習課】	目標値			全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	
	実績値	全小学校	全小学校	全小学校	—	—	—	—	
生涯学習研修大会(まなびすとフォーラム)の参加者数 【生涯学習課】	目標値			50人	100人	150人	175人	200人	★コロナの影響あり コロナ前 173人 (令和元年度)
	実績値	★ 中止 ※2	★ 中止 ※2	85人	—	—	—	—	
生涯学習推進大会(まなびすと久喜)の参加者数 【生涯学習課】	目標値			750人	1,000人	1,500人	2,100人	2,700人	★コロナの影響あり コロナ前 2,600人 (令和元年度)
	実績値	★ 中止 ※2	1,200人	1,300人	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和3・4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

2 市民大学・高齢者大学の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
193	市民大学講座の充実 ※再掲（連番 No.178）	生涯学習課	3	市民大学では、久喜市についての理解を深める講座のほか、歴史や教育、芸術など教養を高める幅広い講座を実施するとともに、講座の内容を一部見直し、充実を図りました。
194	市民大学公開講座の充実 ※再掲（連番 No.179）	生涯学習課		また、市内4地区で公開講座を開催し、多くの方が参加できる学びの場を提供し、生涯学習環境の充実を図りました。
195	高齢者大学講座の充実 ※再掲（連番 No.180）	生涯学習課		高齢者大学では、趣味活動や社会参加による生きがいを高めるための講座を実施するとともに、講座の内容を一部見直し、充実を図りました。
196	高齢者大学における学校行事（体育祭、作品展示会、音楽芸能祭等）の充実 ※再掲（連番 No.181）	生涯学習課		高齢者大学における学校行事では、学生が主体的に体育祭や作品展示会、音楽芸能祭等の内容を検討し、充実を図りました。
197	高齢者大学における自主活動（クラブ活動、ボランティア活動）の充実 ※再掲（連番 No.182）	生涯学習課		また、学生が積極的に各コミュニティセンターまつりや市民芸術祭等の運営ボランティアに参加し、自主活動の推進を図りました。
198	生涯学習施設「まなびすポット」の活用 ※再掲（連番 No.192）	生涯学習課		市民大学・大学院・高齢者大学の講座の多くを生涯学習施設「まなびすポット」で実施し、生涯学習の拠点として、幅広く学習の場を提供し、施設を活用することができました。
				今後も、講座内容や実施方法等の検討を行い、両大学の講座を市民ニーズにあった魅力ある内容に充実することで、学生数の増加につなげていきます。

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
市民大学入学者数 【生涯学習課】	目標値			15人	17人	20人	23人	25人	
	実績値	16人	13人	11人	—	—	—	—	
市民大学の講座に対する 満足度 【生涯学習課】	目標値			72.0%	75.0%	80.0%	85.0%	90.0%	学生アンケート
	実績値	現状値なし (令和4年度 調査開始)	84.0%	91.5%	—	—	—	—	
高齢者大学入学者数 【生涯学習課】	目標値			52人	54人	56人	58人	60人	
	実績値	36人	52人	49人	—	—	—	—	
高齢者大学の講座に対す る満足度 【生涯学習課】	目標値			72.0%	75.0%	80.0%	85.0%	90.0%	学生アンケート
	実績値	現状値なし (令和4年度 調査開始)	88.1%	89.2%	—	—	—	—	

3 放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）の推進

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
199	学校・家庭・地域が連携した、子どもたちの学びの機会の充実 ※再掲（連番 No.120）	生涯学習課	3	<p>放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）を市内すべての小学校で開設し、様々な生涯学習事業に携わる地域住民の協力のもと、学校・家庭・地域が一体となり、その活動を通して異学年・異世代間の交流の機会を提供し、子どもたちの学びの機会の充実を図りました。</p> <p>また、新・放課後子ども総合プランの実現に向け、放課後児童クラブと放課後子ども教室との連携を図り、多くの子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験や活動を行う中で、子どもの自主性や社会性等の向上を図ることができました。</p> <p>今後も、様々な体験を通じて、子どもたちが心豊かで健やかに育まれるよう、運動や文化芸術、交流活動等の機会の充実を図るとともに、放課後児童クラブに参加する多くの児童が、放課後子ども教室に参加できるよう、講座内容や開催方法の検討など、連携を進めていきます。</p>
200	安全・安心な活動拠点の確保	生涯学習課		
201	新・放課後子ども総合プランの実現に向けた連携	生涯学習課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）の参加児童の割合 【生涯学習課】	目標値			37.0%	39.0%	41.0%	43.0%	45.0%	
	実績値	35.0%	38.5%	43.9%	—	—	—	—	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
実施委員及びサポーター数 【生涯学習課】	目標値			2,250人	2,300人	2,375人	2,450人	2,500人	
	実績値	1,917人	2,176人	2,185人	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 社会教育事業（公民館事業）の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
202	公民館事業の実施	生涯学習課	3	<p>各地区公民館事業及び公民館事業連絡協議会が、それぞれに特色のある事業や体育祭を実施することで、市民の健康増進や生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することができました。</p> <p>今後は、これまで以上に市民ニーズに応じた事業を展開するため、公民館事業運営委員と連携を図りながら、既存事業の充実、特色ある新規事業の実施等、積極的な事業運営を進めていきます。</p>
203	公民館事業連絡協議会による事業の実施	生涯学習課		
204	市民体育祭の実施	生涯学習課		

■取組みの『見える化』

社会教育事業（公民館事業）数 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				90事業	90事業	90事業	90事業	90事業
実績値	★	50事業	65事業	91事業	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

5 図書館サービスの充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
205	市民に伝える図書館の推進	生涯学習課	3	<p>国立国会図書館のデジタル資料送信サービスへの登録を行ったことにより、絶版等の理由で入手が困難な資料を久喜市立図書館において閲覧・複写することが可能となり、図書館サービスの充実を図ることができました。</p> <p>また、朝読等に活用できる電子書籍の拡充、市内小学校14校と連携した市立図書館利用券の発行により、市立図書館及び電子図書館の利用の促進が図られるとともに、子どもの読書環境の充実と活動支援を行うことができました。</p> <p>更に、サピエ図書館へ会員登録を行い、鷲宮図書館を窓口に関書の点字データや音声録音データなどをダウンロードして提供できる環境を整えた結果、視覚障がい者等の読書機会の拡充を図ることができました。</p> <p>今後も、図書館のICT化の更なる推進と図書館の利用が困難な方へのサービスの充実を図るとともに、より多くの方に図書館を利用してもらえ図書館づくりを推進していきます。</p>
206	市民を支える図書館の推進	生涯学習課		
207	市民が集う図書館の推進	生涯学習課		
208	子どもの成長を応援する図書館の推進	生涯学習課		
209	ICTの利活用	生涯学習課		
210	図書館環境の整備	生涯学習課		

■取組みの『見える化』

人口1人当たりの図書 (電子書籍含む)貸出冊数 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				5.46冊	5.50冊	5.54冊	5.58冊	5.62冊
実績値		4.93冊	4.85冊	5.05冊	—	—	—	—	
レファレンスに対する利用満足度 【生涯学習課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値			56.0%	57.0%	58.0%	59.0%	60.0%	利用者アンケート
実績値		54.4%	50.5%	47.7% ※2	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 令和5年度について、レファレンスを利用したことがない者49.3%を除いた、レファレンスを実際に利用したことのある者の実利用満足度は94.2%。

学識経験者からの意見

- 子ども大学くき、生涯学習出前講座、市民大学講座、高齢者大学講座、高齢者大学による学校行事及び自主活動、生涯学習人材バンクを活用した公開講座、家庭教育学級、子育て講座など、様々な取組みが行われ、市民の皆さんに多彩な生涯学習の機会を提供し、豊かな人生を送ることができる一助になっていると思われる。今後もこれらの取組みの充実を図っていただきたい。
- 放課後子ども教室の推進では、地域の方の自主的、主体的な活動により、児童が学習、スポーツ・文化活動など、多彩な活動に参加することができ、社会総がかりでの教育が展開されている。地域の方が教室の運営や児童の活動の指導などすべてを担当して、大勢の地域の方の協力のもとに運営されている。子どもたちが、学校では学ぶことができないことや体験できないことなど、様々な経験ができる大変すばらしい取組みである。
- 社会教育事業、公民館事業は、多くの市民の方の身近な学習拠点、交流の場として重要な役割を果たし、生涯学習の中核となっている。今後も事業の工夫、充実をお願いしたい。
- 人生100年時代といわれる中、これまで培ってきた経験やスキルをただ生かすだけではなく、生涯を通じて新しい知識や技能を学び、身につけようという生涯学習は、充実した人生を送る上で非常に重要である。特に、まなびすぽとは、様々な形で市民の生涯学習の拠点となっている。市民が自分のニーズに応じて、様々なチャンネルを利用して、生涯にわたって学び続ける環境づくりに尽力していただいている。県の家庭教育アドバイザーによる「ほっとほーむ」や、子育てひろばも大変興味深い。このような取組みが家庭教育アドバイザーの方々自身のスキルアップにもつながり、さらなる効果が期待できる。
- 市民大学・高齢者大学の講座は、ともに満足度の高い結果になっている。地域住民の学びの場の機能強化や、社会教育関係団体をつなぐネットワークづくりにもなる。ニーズに応じた講座を設け、それを講義するための人選等は大変であると思うが、市民の満足度を高められるよう取組みいただきたい。

施策2 年代を問わず文化芸術に親しむ機会を充実します

1 文化芸術に親しむことができる機会の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
211	美術展（絵画等・書・写真）の実施	文化振興課	3	<p>市民や文化芸術団体を対象に、美術展や市民芸術祭、吹奏楽フェスティバル、街かどコンサートなどを開催することにより、文化芸術団体の活動支援、並びに文化芸術作品の発表の機会を提供することができました。また、人数制限を行わない、コロナ禍前の通常どおりの運営をしたことにより、芸術文化に親しむ機会の充実を図ることができました。</p> <p>コロナ禍による活動自粛や文化芸術団体の高齢化により、文化活動への参加者が減少傾向になっていることから、今後は、SNSを使用した情報発信など、周知方法を見直す予定です。</p>
212	市民芸術祭の実施	文化振興課		
213	吹奏楽フェスティバルの実施	文化振興課		
214	街かどコンサートの実施	文化振興課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
久喜市美術展出品者数 【文化振興課】	目標値			400人	420人	430人	440人	450人	★コロナの影響あり コロナ前 354人 (令和元年度)
	実績値	★ 317人	309人	299人	—	—	—	—	
久喜市美術展入場者数 【文化振興課】	目標値			2,000人	2,200人	2,400人	2,600人	2,800人	★コロナの影響あり コロナ前 1,739人 (令和元年度)
	実績値	★ 1,369人	1,306人	1,336人	—	—	—	—	
市民芸術祭入場者数 【文化振興課】	目標値			800人	850人	900人	950人	1,000人	★コロナの影響あり コロナ前 622人 (令和元年度)
	実績値	★ 1,040回 ※2	279人	318人	—	—	—	—	

基本目標3 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
吹奏楽フェスティバル入 場者数 【文化振興課】	目標値			2,000人	2,200人	2,400人	2,600人	2,800人	★コロナの 影響あり コロナ前 2,721人 (令和元年度)
	実績値	★ 7,776回 ※2	2,814人 ※3	1,630人	—	—	—	—	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
街かどコンサートの実施 回数 【文化振興課】	目標値			8回	8回	9回	9回	9回	★コロナの 影響あり コロナ前 9回 (令和元年度)
	実績値	★ 3回	8回	8回	—	—	—	—	

※1 令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて開催したため、動画再生回数を記載。

(令和4年3月末時点の再生回数)

※3 入場者数とインターネットライブ配信視聴者数の合計を記載。

2 文化芸術の情報発信の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
215	情報発信の充実	文化振興課	3	市ホームページや広報紙を活用した情報発信に積極的に取り組みました。今後は、情報の受け手を考慮した掲載内容や周知を進めていく予定です。

学識経験者からの意見

- コロナ禍の際の工夫として行ったオンライン配信は、コロナ禍以降、参加人数制限のなくなった現在でも、会場に行きたくても行くことができない市民の方も視聴でき、文化芸術に触れる機会が広がる有効なものである。引き続き工夫等をしていただきたい。
- コロナ禍があったことにより、文化芸術というのは心を豊かにする、安らぐ、明日への希望を持つといったことが再確認されたものと思う。それぞれの入場者数はコロナ禍前と比較すると低いものではあるが、周知方法や見直しを行い、参加・発表の場の提供に取り組んでいただきたい。

施策3 文化財の保存・継承を通じて郷土愛を育みます

1 地域文化資源の発掘

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
216	文化財の調査	文化振興課	3	市内の指定・未指定の文化財を対象に、専門家による文化財調査（7回実施）を行うことにより、地域文化資源である文化財の価値を明らかにすることができました。 今後も地域文化資源である文化財の価値を明らかにするため、文化財調査に取り組んでいきます。

■取組みの『見える化』

市指定文化財の指定件数 【文化振興課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				74件	75件	75件	75件	
実績値		74件	74件	74件	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

2 文化財の保存・継承

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
217	指定文化財の管理等に関する補助等	文化振興課	3	<p>指定文化財の所有者等に対し補助金（8件）及び交付金（53件）を交付するとともに、郷土伝統芸能指導者謝金（16件、240回開催）を交付しました。また、国指定重要無形民俗文化財である鷺宮催馬楽神楽を広く周知するとともに、後継者を育成し、今後の保存伝承活動の一助とするため、鷺宮催馬楽神楽伝承教室（10回開催、受講者延べ77人）を開催しました。これらの取組みにより、指定文化財の保存・継承や維持・管理に資するとともに、郷土伝統芸能の伝承活動に対し支援を図ることができました。</p> <p>また、埋蔵文化財包蔵地内における開発行為等により埋蔵文化財が破壊されないよう、事前に試掘調査を行うことにより（8件実施）、埋蔵文化財を適切に保存することができました。</p> <p>今後も文化財の保存・継承に関する様々な取組みを進め、貴重な文化財の保存・継承に努めていきます。</p>
218	郷土伝統芸能の伝承活動支援	文化振興課		
219	埋蔵文化財包蔵地内の開発の規制等	文化振興課		
220	鷺宮催馬楽神楽伝承教室の開催	文化振興課		

■取組みの『見える化』

郷土伝統芸能後継者育成活動の実施回数 【文化振興課】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	目標値				381回	382回	383回	384回	385回
実績値	★	78回	239回	240回	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

3 文化財の活用

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
221	指定文化財説明板の設置等	文化振興課	3	<p>市指定文化財「迦葉院関係資料」説明板の設置や、市指定文化財「吉田家水塚」の公開（公開日数59日、見学者数809人）により、文化財を周知・公開することができました。</p> <p>また、調査報告書の刊行準備として、天王山西遺跡の出土品の整理を行い、発掘調査成果の活用を図るための準備を進めることができました。</p> <p>今後も指定文化財説明板の設置や管理、市指定文化財「吉田家水塚」の公開、調査報告書の刊行等に取り組み、積極的に文化財の活用を進めていきます。</p>
222	市指定文化財「吉田家水塚」の公開	文化振興課		
223	調査報告書等の刊行	文化振興課		

■取組みの『見える化』

市指定文化財「吉田家水塚」の見学者数 【文化振興課】	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
	実績値	★	682人	603人	809人	—	—	—	—

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

4 郷土資料館の充実

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
224	特別展等の開催	文化振興課	3	<p>第13回特別展「大集合！久喜市の遺跡」（開催日数61日、観覧者延べ2,568人）や、歴史講座（全3回、参加者延べ65人）、古文書学習会（全11回、参加者延べ249人）の開催により、本市の歴史・文化を市民に広く紹介することができました。</p> <p>また、埼玉県博物館連絡協議会と連携してスタンプラリーを開催することにより、県東・北部ブロックの館園をアピールすることができました。</p> <p>今後も本市の歴史の魅力を広く市民に知っていただくため、各種団体とも連携し、市民のニーズにあった事業を展開していきます。</p>
225	歴史講座等の開催	文化振興課		
226	古文書学習会の開催	文化振興課		
227	各種団体との連携	文化振興課		

■取組みの『見える化』

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
郷土資料館の入館者数 【文化振興課】	目標値			8,100人	8,300人	8,500人	8,700人	8,900人	★コロナの影響あり コロナ前 8,835人 (令和元年度)
	実績値	★ 5,756人	8,038人	8,038人	—	—	—	—	
特別展の入館者数 【文化振興課】	目標値			1,800人	2,100人	2,400人	2,700人	2,900人	★コロナの影響あり コロナ前 2,849人 (令和元年度)
	実績値	★ 1,450人	2,196人	2,568人	—	—	—	—	
団体（学校や生涯学習団体等）の利用件数 【文化振興課】	目標値			16件	21件	21件	26件	26件	★コロナの影響あり コロナ前 26件 (令和元年度)
	実績値	★ 11件	18件	20件	—	—	—	—	

※令和3年度は計画策定時の現状値として、令和4年度は実績値の推移として記載。

※第3期久喜市教育振興基本計画における各施策の「主な取組み」以外の取組み

連番	取組み	所管課	達成度	評価（成果、課題、今後の方向性等）
228	過去の文化財調査の情報整理	文化振興課	3	過去に行った文化財調査の情報を整理し、文化財保護審議委員や職員間で情報の共有を図ることができました。
229	過去の基本文献の情報整理	文化振興課	3	『埼玉史談』に掲載された久喜市に関連する論者の情報を整理し、文化財保護審議委員や職員間で情報の共有を図ることができました。
230	久喜市教育委員会発行の刊行物の情報整理	文化振興課	3	合併前の1市3町が刊行した文化財調査報告書等の情報を整理し、文化財保護審議委員や職員間で情報の共有を図ることができました。
231	郷土資料館発行の刊行物の情報整理	文化振興課	3	郷土資料館発行の刊行物の情報を整理し、文化財保護審議委員や職員間で情報の共有を図ることができました。
232	文化財整理収蔵庫の活用	文化振興課	2	菖蒲学校給食センター跡地は、方針が変更され、文化財整理収蔵庫として活用することはできませんでしたが、現行の収蔵庫を整理し、収蔵庫の有効活用に取組んでいく予定です。
233	郷土資料館収蔵資料の整理	文化振興課	3	寄贈・寄託された資料を利用できるよう段階的に整理しました。収蔵スペースが限られる中、今後も効果的に整理を続けます。

学識経験者からの意見

- 地域文化資源の発掘は、市内にある文化財を調査し、価値を明らかにすることで、地域の長い歴史の中で育まれた財産を保存、継承することにつながっており、大変有意義である。
- 文化財の保存継承について、特に郷土伝統芸能の伝承活動の支援は欠かせない取組みである。郷土伝統芸能は、その土地の歴史と風土に培われ、古くから変わることなく大切にされ、人と人の絆によって受け継がれ、これによって地域活力が維持されてきた。それらを次の世代に伝える必要がある。郷土で育まれてきた伝統芸能を継承するため、この事業の充実をお願いしたい。
- 文化財の学術的調査を定期的に行い、伝統文化の価値を再評価する、そしてさらなる保存活用に結びつけていく循環が作られており、後継者育成や、郷土資料館等の入館者数にも影響があったものと推察される。県博物館連絡協議会と連携した取組みや、特別展の開催等についてもニーズは高いと思われ、歴史文化の保存活用の推進強化につながっていると感じる。今後も歴史文化の魅力発信や、学ぶ機会を拡大し、未来に継承していく担い手を地域全体に広げていただきたい。